

平成 26 年 10 月 27 日

各位

会社名 株式会社 ラック
 代表者名 代表取締役社長 高梨輝彦
 (JASDAQ・コード番号: 3857)
 問合せ先 執行役員経営企画管理室長 白石通紀
 電話 03-6757-0107

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 9 日に公表した平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想修正の内容

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 5 月 9 日)	16,060	540	495	220	円 銭 8.67
今回修正予想 (B)	15,158	694	662	230	円 銭 9.08
増減額 (B-A)	△901	154	167	10	—
増減率	△5.6%	28.7%	33.9%	4.7%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	14,665	386	325	82	円 銭 3.26

2. 業績予想修正の理由

セキュリティソリューションサービス事業 (以下、SSS 事業という。) は、情報セキュリティ対策への需要拡大を背景に売上が予想を上回る見通しです。また、システムインテグレーションサービス事業 (以下、SIS 事業という。) は、金融機関を中心とする IT 投資の増加から開発サービスが予想を上回るものの、同事業の HW/SW 販売と IT 保守サービスが予想を下回る見通しです。このため、売上高は 151 億 58 百万円 (前回予想比 9 億 1 百万円の減少) となる見通しです。

利益面では、SSS 事業のサービス売上の増加および、SIS 事業の開発サービスにおいて下期に見込んでいた案件の一部が前倒しになったことにより売上総利益が計画を上回る見込みであることに加え、販売費及び一般管理費の抑制や一部第 3 四半期以降への繰り越しなどにより、営業利益は 6 億 94 百万円 (前回予想比 1 億 54 百万円の増加)、経常利益は 6 億 62 百万円 (前回予想比 1 億 67 百万円の増加) となる見通しです。四半期純利益は平成 26 年 6 月 10 日に公表のとおり海外子会社の清

算費用1億61百万円を特別損失に計上したものの、経常利益の増加により2億30百万円（前回予想比10百万円の増加）となる見通しです。

なお、平成27年3月期通期の業績予想につきましては、上記の修正を踏まえ現在精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合、速やかに公表いたします。

（注意事項）

上記に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上